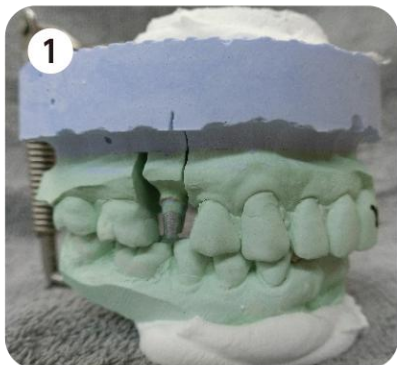


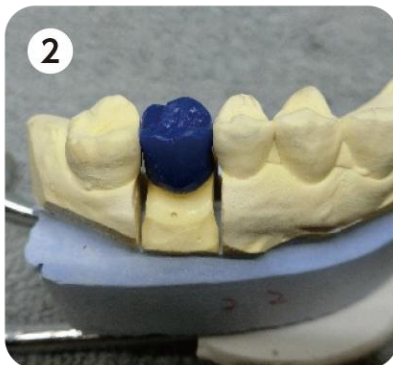
## 被覆冠について

歯の治療の方法にはいろいろありますが、今回は失った歯の形を元に戻す為の被覆冠(かぶせ物)クラウンの作製方法を紹介します。

### 被覆冠が保険の金属の場合(銀色)



1  
まずは土台になっている部分の歯の型を取り、歯の模型を作っていきます。



2  
ワックス(青色の部分)で、歯の形を作ります。



3  
ワックスパターンを埋没し電気炉でワックスを溶かすと、歯の形の鋳型材ができます。



4  
そこへ1000℃近くに熱した金属を流し込み、クラウンを鋳造していきます。

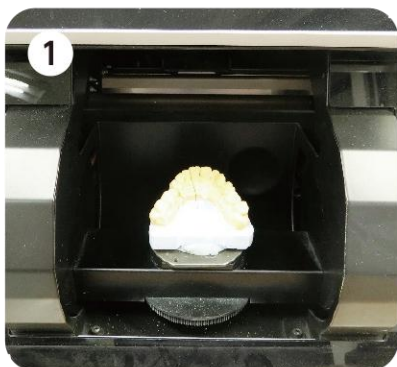


5  
鋳型材から取り出した金属をきれいに研磨していきます。

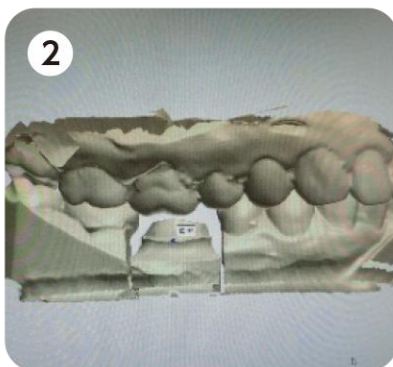


6  
模型に戻し接触状態、噛み合わせの高さ・形を調整して出来上がります。

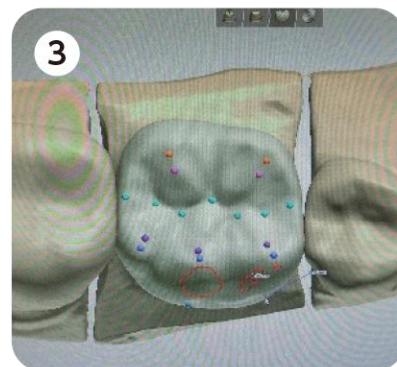
### 被覆冠が保険のCAD/CAM冠の場合



1  
スキャンニングマシンで模型を計測してコンピュータで読み込んでいきます。



2  
CADソフトでクラウンと歯の境界線を設定、読み込んだ模型を元にしてクラウンを設計します。



3  
噛み合わせを見ている。設計を間違えると最初からやり直しになるので非常に難しいです。